

福井県立大学地域経済研究所
2023年度 第2回 地域経済研究フォーラム

ふくい の 地域イノベーション

—これまでとこれから—

2023年5月に、産総研の北陸デジタルものづくりセンターが、福井県坂井市にオープンしました。これを契機に、新たな産学官連携の取組が活発になることが期待されます。本フォーラムでは、日本の地域イノベーション政策とふくいの地域イノベーションの歴史を振り返るとともに、産総研の芦田所長からセンターの概要と今後の取組についてお話しいただきます。これを受けて、後半のパネルディスカッションでは、県立大発のイノベーションの成果を紹介し、産学官連携の今後の可能性について考えます。

参加
無料

プログラム

13:00 ▶ 13:10

ごあいさつ 岩崎 行玄 (福井県立大学学長)

13:10 ▶ 13:30



日本における地域イノベーション政策

松原 宏 (福井県立大学地域経済研究所長・東京大学名誉教授)

13:30 ▶ 14:00



ふくいにおける
地域イノベーションの成果と課題

米沢 晋 (福井大学産学官連携本部長)

14:00 ▶ 14:20



産総研北陸デジタルものづくりセンターの
イノベーション創出に向けた取り組み

芦田 極 (国立研究開発法人産業技術総合研究所
北陸デジタルものづくりセンター所長)

14:30 ▶ 16:00

パネルディスカッション

panel discussion



コーディネーター
北島 啓嗣

福井県立大学経済学部教授・地域経済研究所兼任教員・副学長 (地域連携) 地域連携本部長

パネラー



芦田 極
産業技術総合研究所
北陸デジタルものづくり
センター所長



今井 拓哉
福井県立大学
恐竜学研究所助教



岩谷久美子
福井県立大学
看護福祉学部教授



木元 久
福井県立大学
生物資源学部教授



濱野 吉十
福井県立大学
生物資源学部教授
マイクロブーム
合同会社 CTO



松川 雅仁
福井県立大学
海洋生物資源学部
教授

日時 2023年 7月19日 水

13:00 ▶ 16:00 (受付開始 12:30)

会場 福井県立大学地域経済研究所
1階 企業交流室

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

オンラインの場合

Webミーティングシステム「Zoom(ウェビナー)」を使用

お申込方法

参加費は無料ですが、事前登録が必要です。

登録締切日: 7月17日 [月]

下記URLもしくはQRコードへアクセスし、
フォームを送信してください。(先着順)

【対面】の
申込はこちら



(定員 50名)

【Zoom (ウェビナー)】の
申込はこちら



(定員 500名)

【対面】 <https://forms.gle/LrAE7WYAD7LG76Lq8>
【ウェビナー】 <https://forms.gle/326BPHRgQ7yTMHkY7>

お問合せ

福井県立大学 地域経済研究所事務局 [担当: 中島, 板垣]

TEL 0776-61-6000 FAX 0776-61-6017
(内線 6104)

✉ keiken@fpu.ac.jp

※ご記入頂いた内容は主催者からの各種連絡・情報提供のために利用させて頂くことがあります。

後援

福井県工業技術センター
公益財団法人ふくい産業支援センター

プロフィールや当日のお話の
内容などのご紹介は裏面を
ご覧ください

まつばら ひろし
松原 宏
 福井県立大学地域経済研究所 所長
 専門分野 **経済地理学**

産業立地と地域経済の理論・実態・政策を研究してきました。今回は、私自身の体験を交えながら、日本の地域イノベーション政策の歴史を振り返るとともに、地方創生の観点から産総研の北陸拠点への期待を述べたいと思っています。

よねざわ すすむ
米沢 晋
 福井大学産学官連携本部 本部長
 専門分野 **無機化学**

電池材料やめっき技術等に関する地域企業との共同研究経験や、産学官連携本部において地域イノベーションに資するプロジェクト研究を企画、実施してきた内容を振り返り、地域産業が抱えている様々な課題の解決に向けてどんな挑戦をしようとしているのかお話ししたいと思います。

あしだ きわむ
芦田 極
 国立研究開発法人産業技術総合研究所
 北陸デジタルものづくりセンター 所長
 専門分野 **機械工学**

工作機械関連技術の研究を入口に、ものづくり現場をたくさん見てきました。機械加工プロセス全般を俯瞰する研究者の経験を活かして、このフォーラムをきっかけに、地域イノベーションの創出を目指した連携活動を実践していきたいと思っています。

きたじま ひろつぐ
北島 啓嗣
 福井県立大学経済学部教授
 地域経済研究所兼任教員
 副学長（地域連携）地域連携本部長
 専門分野 **マーケティング**

福井県立大学の地域連携本部長として、福井地域の活性化と福井県立大学がいかに地域に貢献し、連動して研究・教育をおこなっていくかを考えています。今回はその大きなチャンスであると捉えています。

いまい たくや
今井 拓哉
 福井県立大学恐竜研究所 助教
 専門分野 **古生物学**

福井バーチャル恐竜展の開発をはじめ、メタバースを活用した地質・古生物学の発展・普及に努めています。福井の誇る資源を、バーチャル技術を用いていかに全国レベルで活用できるかについて意見交換ができればと思います。福井県立恐竜博物館研究員、地球科学可視化技術研究所(株)恐竜技術研究ラボ客員研究員、(株)恐竜総研技術部長を兼任しています。

いわたに くみこ
岩谷 久美子
 福井県立大学看護福祉学部 教授
 専門分野 **母性看護学**

母性看護学・助産学教育や子育て支援、安全管理の視点から研究をしています。今回は周産期の安全に関して共同開発したバーチャルリアリティシステム教材をご紹介します。産学官連携を活かした取り組みについて共に考えたいと思います。

きもと ひさし
木元 久
 福井県立大学生物資源学部 教授
 専門分野 **応用微生物学**

民間企業に勤務していた経験があります。研究所での研究業務だけでなく、製造技術の開発まで担当していました。自分で開発した成果を実際に大量生産する「ものづくり」ができるところが強みだと思っています。

はまの よしみつ
濱野 吉十
 福井県立大学生物資源学部 教授
 マイクロブケム合同会社 CTO
 専門分野 **応用微生物学、天然物化学**

応用微生物学を専門に、微生物がもつ未知な機能の解明や、微生物を活用したものづくりに挑戦しています。研究成果を論文として公表することは大学研究者としての責務であり、この研究活動を通して学生を教育することは大学教員の使命です。さらに最近、知の拠点としての大学への揺るぎない信頼を確立するために、研究成果を見える化する「社会実装力」が求められています。大学研究者・教員の理想型にどこまで近づけるか、私の挑戦はこれからも続きます。

まつかわ まさひと
松川 雅仁
 福井県立大学海洋生物資源学部 教授
 専門分野 **水産利用学**

魚肉タンパク質の利用を中心とした水産加工学の研究を基礎とし、民間水産会社での研究開発の経験も活かしながら、福井県内の水産加工品の品質制御と安全性の確保に向けた取り組みに対して技術的な支援を進めています。

交通アクセス



- 〈京福バス〉・JR福井駅西口バスターミナル1番・27・37・38系統
 大学病院線「県立大学」下車(所要時間約40分)
- 〈乗用車〉・JR福井駅から約20分
 ・北陸自動車道
 福井北I.C.から約10分